

# **投資信託振替制度**

## **よくあるご質問**

**〈発行者編〉**

**2014年4月**

**株式会社証券保管振替機構**

はじめに  
～投資信託振替制度に係る各種資料のご案内～

平素は弊社業務の運営に関し、格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

投資信託振替制度は2007年の制度開始以降、順調に稼働しておりますが、参加者の皆様から制度の御利用にあたり、様々なお問い合わせを受けております。この度、投資信託振替制度の発行者の皆様から受ける御質問のうち、お問い合わせの頻度が高いものや、誤って手続された場合の影響が大きいものについて、「よくあるご質問」としてまとめましたのでご案内いたします。

投資信託振替制度の発行者の皆様におかれましては、制度の御利用にあたり、本FAQのほか、規程規則、接続仕様書その他の資料を御参照のうえ、各種業務運営に御活用いただきますようお願いいたします。

1. 規程規則・制度要綱関係（詳細資料（規））

→ 機構HPから御覧いただけます。

[規程規則] <http://www.jasdec.com/system/sb/rule/>

- ・ 社債等に関する業務規程
- ・ 社債等に関する業務規程施行規則
- ・ 社債等振替制度に係る手数料に関する規則
- ・ 社債等振替制度に係るシステムの利用に関する規則

[制度要綱等] [http://www.jasdec.com/system/fund/data/shiryo\\_seidoyoukou.html](http://www.jasdec.com/system/fund/data/shiryo_seidoyoukou.html)

- ・ 制度要綱
- ・ 投資信託振替制度の概要

2. システム関係（詳細資料（シ））

→ Targetほふりサイトの「ほふりシステム情報サイト」から取得いただけます。

詳細な手順は冊子末尾の〔付録〕を御参照ください。

- ・ 投信振替システム システム処理概要
- ・ 投信振替システム 接続仕様書
- ・ 投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編 等

3. 通知関係（詳細資料（通））

→ Targetほふりサイトのほふりからの連絡にて御覧いただけます。詳細な手順は冊子末尾の〔付録〕を御参照ください。

4. 公表統計関係

→ 機構HPから御覧いただけます。

[統計情報一覧] <http://www.jasdec.com/material/statistics/>

[投資信託振替制度の利用状況] <http://www.jasdec.com/system/fund/data/usage.html>

なお、上記御参考資料及び「よくあるご質問」に記載のない事項に係る御質問につきましては、下記までお問い合わせください。

株式会社証券保管振替機構 社債投信業務部（投信担当）

電話番号 : 03-3661-5674

- 目次 -

<b>Q1</b>	取扱対象商品について	P 1
<b>Q2</b>	ISIN コード決定時刻と参照方法について	P 1
<b>Q3</b>	公示情報について	P 1
<b>Q4</b>	ファンドコードの体系について	P 2
<b>Q5</b>	投信振替システムが設定する項目について (その1)	P 2
<b>Q6</b>	投信振替システムが設定する項目について (その2)	P 3
<b>Q7</b>	振替停止日の設定について	P 3
<b>Q8</b>	同一銘柄で1日に複数回の銘柄情報変更が行われるケースについて	P 3
<b>Q9</b>	繰上償還における償還日変更について	P 4
<b>Q10</b>	登録した銘柄の設定見送りについて	P 4
<b>Q11</b>	私募投信の受益者数管理について	P 4
<b>Q12</b>	取扱銘柄の情報について	P 5
<b>Q13</b>	各取引の決済時限について	P 5
<b>Q14</b>	DVP決済が利用できないケースについて	P 5
<b>Q15</b>	設定・解約データの連絡相違の場合の取扱いについて	P 6
<b>Q16</b>	資金決済金額がゼロとなる場合の申請入力について	P 6
<b>Q17</b>	先日付申請の取消について	P 7
<b>Q18</b>	振替 (移管) 申請について	P 7
<b>Q19</b>	販社外振替について	P 8
<b>Q20</b>	投資信託受益権の移行について	P 8
<b>Q21</b>	投資信託受益権の分割・併合について	P 9
<b>Q22</b>	統合Web端末の操作履歴について	P 9
<b>Q23</b>	自社システム等の障害が発生した場合について	P 9
<b>Q24</b>	直販・自己設定を行う場合について	P 1 0
<b>Q25</b>	手数料について	P 1 0
<b>Q26</b>	手数料明細の参照方法について	P 1 0

[付録] 詳細資料等の閲覧、取得方法について

## よくあるご質問

<b>Q1</b>	<b>取扱対象商品について</b>
投資信託振替制度においては、「投資信託及び投資法人に関する法律」に規定される委託者指図型投資信託が取扱対象となるとのことですが、マザーファンドの取扱いも対象となるのでしょうか。	

### 【御回答】

マザーファンドについては、委託者指図型投資信託ではありますが、制度上の取扱対象となっておりません。取扱対象となる商品の詳細については、「社債等に関する業務規程」に記載の（投資信託受益権の範囲）を御参照ください。

なお、上場投資信託（ETF）については株式等振替制度における取扱いとなります。

<詳細資料>

（規）「社債等に関する業務規程」

<b>Q2</b>	<b>ISINコード決定時刻と参照方法について</b>
ISINコードの決定時刻と参照方法を教えてください。	

### 【御回答】

新たな投資信託を設定し、その投資信託受益権を発行する場合には、発行者は募集開始日の前々営業日まで（公募に限る。私募においては当初設定日の前々営業日まで。）に、機構に対し当該投資信託の銘柄情報登録※を行うこととしております。

機構は、発行者から登録のあった銘柄を毎営業日の15:00の時限に締め切って取りまとめたうえで、ISINコードの付番機関である証券コード協議会に対してISINコードの付番申請を行い、証券コード協議会の承認を受けたうえで、銘柄情報登録通知として通知します（取りまとめ後、原則およそ1時間程度で統合Web端末にて参照いただけます。）。

※発行者は、銘柄情報登録を15:00以降に行うことはできません。

<詳細資料>

（シ）「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編」

（シ）「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

<b>Q3</b>	<b>公示情報について</b>
新たに設定される投資信託について、機構HP上の銘柄公示情報にはいつから表示されますか。	

### 【御回答】

機構HP上の銘柄公示情報の各銘柄の表示期間は、原則として当初設定日当日（0時）から償還日の2営業日後（19時）になります（例外等については銘柄公示情報検索画面に記載さ

れている“※表示についての留意点”をご確認ください。)

なお、機構HP上の銘柄公示情報にて公示銘柄以外（私募のうちの限定開示銘柄）を検索する場合には、閲覧用のIDとパスワードが必要になります（当該IDとパスワードは、銘柄の発行者における発行者専用WEBによる管理のもと、販売会社を通すなどして、受益者に対して付与を行うものです。).

<参考>

「銘柄公示情報の概要について」

機構HP 投資信託振替制度 > 銘柄公示情報

<b>Q4</b>	<b>ファンドコードの体系について</b>
	ファンドコードは、発行者が付番する10桁以内の英数字とありますが、具体的にどのような値が設定されるのでしょうか。

**【御回答】**

ファンドコードは、「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」に記載のとおり、発行者が付番する10桁以内の英数字となりますが、振替制度上において特段の取決め事項はありません。なお、決済照合システムで使用する統一ファンドコードや一般社団法人投資信託協会殿が付番する投信協会コードとは別のコードです。また、ファンドコードは、発行者が異なれば同一のコードが登録される可能性があります。振替システムでは、発行者ごとにファンドコードの重複チェックを行っているため、同一の発行者にて同じファンドコードが2つ以上利用されることはありません。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

<b>Q5</b>	<b>投信振替システムが設定する項目について（その1）</b>
	発行者が入力する銘柄情報登録・変更データに当初設定元本、当初総発行口数の項目があります。振替投信の場合、データ入力時は設定不可となっていますが、機構にて設定する項目ということでしょうか。

**【御回答】**

当初設定元本及び当初総発行口数は、法律により公示が義務付けられている項目です。振替投信の場合、当初設定日の決済時限終了後に振替システムにて自動算出を行い、銘柄情報として保持します。そのため、発行者からのデータ入力時に設定不可としていますが、当初設定日以降、統合Web端末の銘柄情報画面においても確認可能です。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編」

(シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

<b>Q6</b>	<b>投信振替システムが設定する項目について（その2）</b>
<p>統合Web端末の銘柄情報照会により表示される項目をみると、総発行口数、最低発行単位口数がありますが、これらは、発行者の入力データや銘柄情報登録通知データには存在しません。機構にて設定する項目ということでしょうか。</p>	

**【御回答】**

総発行口数及び最低発行単位口数は、法律により公示が義務付けられている項目であり、振替システムにて自動設定することにより銘柄情報として保持します。そのため、発行者からの入力データや利用者への通知データには設定していませんが、統合Web端末の銘柄情報画面より確認可能です。

<詳細資料>

- (シ)「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編」
- (シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

<b>Q7</b>	<b>振替停止日の設定について</b>
<p>発行者が入力する銘柄情報登録・変更データに振替停止日（1～12）の項目があります。翌年の日付まで設定可能とのことですが、入力日を基準とした1年後の日付まで可能なのか、入力日を基準とした翌年末の日付まで可能なのかどちらでしょうか。</p>	

**【御回答】**

入力日を基準とした翌年末の日付まで設定可能です。なお、募集開始日、当初設定日の各項目についても同様に、入力日を基準とした翌年末の日付まで設定可能です。例えば、平成26年1月6日から同年12月30日の間に入力する銘柄情報の振替停止日については、平成27年12月30日までの日付であれば設定可能となります。

<詳細資料>

- (シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

<b>Q8</b>	<b>同一銘柄で1日に複数回の銘柄情報変更が行われるケースについて</b>
<p>同一銘柄について、1日に複数回の銘柄情報変更が発行者により行われた場合、複数の銘柄情報変更結果通知を取得できるのでしょうか。また、同様のケースで、ファイル伝送方式を利用する場合、何を見れば最新の通知であることが判別可能でしょうか。</p>	

**【御回答】**

当日中に同一銘柄で複数回の銘柄情報変更が行われた場合、変更の都度、銘柄情報変更結果通知が作成されますので、統合Web端末の銘柄情報通知一覧画面より複数の通知を取得可能です。また、ファイル伝送方式では、銘柄情報ファイルに同一銘柄のレコードが複数件収録され、データ部のメッセージ通番を確認することより、最も数字が大きいものを最新のレコードとして判別することが可能です（データレコードはメッセージ通番順にソート）。なお、銘柄情報登録日当日に銘柄情報変更が行われた場合には、変更後の情報を反映した銘柄情報登録通知のみ配信され、銘柄情報変更結果通知は配信されません。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム接続仕様書(統合Web接続CSV方式編)」

<b>Q9</b>	<b>繰上償還における償還日変更について</b>
-----------	--------------------------

繰上償還を実施する場合、発行者はいつまでに償還日を変更する必要がありますか。
--

**【御回答】**

繰上償還決定後、直ちに銘柄情報変更いただくようお願いします。なお、償還される銘柄に係る通知(振替停止日程通知(償還))が原則、(繰上)償還日の5営業日前に統合Web端末にて配信されますので、繰上償還日の原則、6営業日前までに変更完了いただくようお願いします。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編」

(通)「保振社投23第39号 繰上償還及び償還延長時に係る留意点等について」

<b>Q10</b>	<b>登録した銘柄の設定見送りについて</b>
------------	-------------------------

銘柄情報登録を行った後に、設定の見送り等が行われた場合の手續について教えてください。
--

**【御回答】**

銘柄情報登録を行った銘柄について、設定見送り等によって銘柄情報が不要となった場合には、機構に対して事前連絡のうえ、投信振替システムにおける銘柄情報変更にて、償還日を当日とすることで銘柄の抹消を行ってください。

なお、銘柄情報登録を行った後、設定を保留等していた場合において、当該銘柄情報上の当初設定日を経過すると、銘柄情報変更においても当初設定日の変更は不可能となりますので、当該銘柄情報を利用することが出来なくなります。既に登録された銘柄情報を上述のとおり抹消したうえで、あらためて銘柄情報登録を行ってください。

<詳細資料>

(通)「投資信託振替制度における実務上の留意点」

(通)「保振社投23第39号 繰上償還及び償還延長時に係る留意点等について」

<b>Q11</b>	<b>私募投信の受益者数管理について</b>
------------	------------------------

振替投資信託が少数私募の銘柄である場合、投信振替システムで受益者の人数を管理し、例えば49人を超えないように制御いただくことは可能でしょうか。
---

**【御回答】**

投信振替システムでは、少数私募の受益者数を管理する機能はございません。販売会社・発行者が別途管理いただくようお願いします。



<b>Q12</b>	<b>取扱銘柄の情報について</b>
登録した自社の銘柄情報はどのように確認できますか。	

**【御回答】**

投信振替システムにおいて、銘柄情報登録時に配信される銘柄情報登録通知(自社銘柄のみ)や登録後の銘柄情報の現状について照会を行う銘柄情報照会機能にて銘柄情報の取得※が可能です。取得方法等については詳細資料にてご確認ください。

※銘柄情報照会機能の利用にあたっては、手数料課金(情報照会手数料、ダウンロード手数料)の対象となります。詳細は「社債等振替制度に係る手数料に関する規則」を御参照ください。

<詳細資料>

- (シ)「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編」
- (シ)「投信振替システム接続仕様書(統合Web接続CSV方式編)」

<b>Q13</b>	<b>各取引の決済時限について</b>
投信振替システム上の各取引の決済時限について教えてください。	

**【御回答】**

投信振替システムにおける各取引の申請及び通知の入出力時限については、「社債等に関する業務規程施行規則(別表1)」にて一覧の記載、「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル発行者編」に各オペレーションごとの記載がございますのでそちらにてご確認ください。また、別途制度運営上の留意事項等を「保振社投23第334号投資信託振替制度における決済時限について」のとおり通知しておりますので併せて御参照ください。

<詳細資料>

- (規)「社債等に関する業務規程施行規則(別表1)」
- (シ)「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編」
- (通)「保振社投23第334号 投資信託振替制度における決済時限について」

<b>Q14</b>	<b>DVP決済が利用できないケースについて</b>
当社の投資信託の信託財産管理を担う受託会社がDVP決済を行うための機能を備えていることから、設定・解約に係るすべての取引を原則DVP決済により行えるものと考えていますが、DVP決済が行えないケースはありますか。	

**【御回答】**

以下のケースでは、DVP決済を指定することはできません。非DVP決済により申請入力を行っていただく必要があります。

1. 指定販売会社が日銀ネット資金決済会社を利用しない場合  
指定販売会社において決済のすべてを非DVP決済で行うこととしている場合があります。

2. 指定販売会社が利用する日銀ネット資金決済会社が当該銘柄の受託会社と同一の場合  
指定販売会社が利用する日銀ネット資金決済会社に当該銘柄の受託会社（接続先）を指定した場合、渡方日銀ネット資金決済会社と受方日銀ネット資金決済会社が同一となり、日銀ネットにおいて資金振替が行えません。そのため、DVP決済により申請入力を行うことができません。

3. 資金決済金額がゼロとなる場合  
資金決済金額がゼロとなる場合も日銀ネットにおいて資金振替が行えないため、DVP決済により申請入力を行うことができません。

4. 申請入力が16時以降となる場合  
DVP決済の申請入力時限は通常16時です。そのため、申請入力が16時以降となる場合には、DVP決済により申請入力を行うことができません。

なお、投信振替システムでは、設定（新規記録）及び一部解約（抹消（解約））を除いて、償還（抹消（償還））及び振替（販売会社間移管等の振替）については、DVP決済の機能を備えておりません。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

<b>Q15</b>	<b>設定・解約データの連絡相違の場合の取扱いについて</b>
販売会社から発行者への設定・解約口数の確定連絡に基づき、発行者が投信振替システムに対して申請データを送信した後、当該販売会社から口数等の訂正依頼を受けた場合、どのような手続を行いますか。	

**【御回答】**

投信振替システムではデータ項目の一部訂正機能を設けておりません。そのため、発行者は、申請データの取消入力を行うとともに、訂正後の口数等を反映した申請データを再度送信していただくこととなります。

<b>Q16</b>	<b>資金決済金額がゼロとなる場合の申請入力について</b>
資金決済が生じない設定・解約があった場合の投信振替システム上の入力方法について教えてください。	

**【御回答】**

投信振替システムにおいて、非DVP決済を指定のうえ、資金決済金額にゼロを入力して申請を行ってください（DVP決済において資金決済金額をゼロと入力することは許容していません。）。

<詳細資料>

(通)「投資信託振替制度における実務上の留意点」

<b>Q17</b>	<b>先日付申請の取消について</b>
前日に入力した申請の取消を統合Web端末から行うには、どのような操作を行えばよいのでしょうか。	

**【御回答】**

前日に入力した申請を統合Web端末から取り消すには、まず、通知情報一覧画面より、検索条件として指定する通知日時のラジオボタンに前日を設定（申請の入力日が前々日の場合には、前々日以前を設定）し検索します。

次に、以下に例示するケースに沿って、対象となる通知を特定し取消を行ってください。

① 翌日以降が決済日となる抹消（解約・DVP決済）の取消を行う場合

（DVP決済での解約口記録前（照合後）の取消）

解約口記録予定通知より取消ボタンを押下する。

※ 当日が決済日となる抹消（解約・DVP決済）の取消を行う場合（DVP決済での解約口記録後の取消）は、受託会社に対して、日銀ネットから払込依頼（振替社債等）不実行の入力を行うよう指図してください。

② 翌日以降が決済日となる抹消（解約・非DVP決済）の取消を行う場合

（非DVP決済での解約口記録前の取消）

解約口記録予定通知より取消ボタンを押下する。

③ 当日が決済日となる抹消（解約・非DVP決済）の取消を行う場合

（非DVP決済での解約口記録後の取消）

解約口記録情報通知より取消ボタンを押下する。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム 統合Web端末操作マニュアル 発行者編」

<b>Q18</b>	<b>振替（移管）申請について</b>
投信振替システムにおける振替（移管）申請及び移管連絡とは何ですか。	

**【御回答】**

振替（移管）申請とは、販売会社が他の販売会社に受益者の残高移管を行う際に、機構の振替口座簿上の残高の移管処理（振替決済）のほか、販売会社が発行者に対して行う信託残高口数調整に係る同意兼依頼の通知を兼ねるものとする事ができる機能です。

一方、移管連絡は、残高移管を行う受渡双方の販売会社について、それらの残高を管理する機構加入者口座が同一（機構の振替口座簿上の振替決済が生じない移管）である場合に、自らの備える振替口座簿上で受渡販売会社の残高移管を行う機構加入者が投信振替システムに対して情報の入力を行うことで、発行者に対する信託残高口数調整同意兼依頼通知が行われる機能です。

対象となる移管及び具体的な申請方法等は詳細資料を御参照ください。

（平成26年1月より投信振替システムに追加された機能になります。）

<詳細資料>

(通)「販売会社移管に係る運用ルールについて」

(シ)「投信振替システム統合Web端末操作マニュアル 発行者 編」

<b>Q19</b>	<b>販社外振替について</b>
------------	------------------

投信振替システムにおける販社外振替情報管理とは何ですか。	
------------------------------	--

**【御回答】**

販社外振替情報管理とは、受益者が行った担保差入れ等が、販売会社の管理外の機構加入者の口座（質権口等）への残高の振替を伴うものとなった場合であって、万一、当該受益者の販売会社やその他販売会社のいずれにおいても当該受益者の個別元本情報の管理を行わないものとして、投資信託協会が運営する出庫受益証券管理システムやその他発行者が連絡することのできない主体で個別元本情報の管理が行われることとなるケースが生じたときを想定して投信振替システムに構築された仕組みです。

このようなケースが生じたときに、個別元本情報を販社外に出庫した指定販売会社の名称、当該出庫の整理番号（個別元本参照コード）、振替口座簿記録事項（支払対象残高記録先の機構加入者口座）を紐付けて投信振替システムに登録しておく機能です。関係当事者が独自の方法で販社外振替情報を管理すること（相対方式）ができない状況が生じたときのみ、販社外振替による振替申請を行って本機能を利用すること（機構関与方式）となります。

本登録情報が、個別元本情報を出庫した指定販売会社及び担保権者等が保有する収益分配金等の支払対象となるべき残高の記録先である販社外の機構加入者を特定するものであることから、投資信託の決算日を迎えた発行者（受託会社）が収益分配金・償還金の支払を完了させるときに必要な情報として利用されることを想定しておりますが、振替制度開始当初から現在まで本機能が活用されるような状況は生じていないようです。

本機能は、販売会社が他の販売会社に受益者の残高を移管する販売会社間移管とは異なりますので御注意ください。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム統合Web端末操作マニュアル 発行者 編」

(シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

<b>Q20</b>	<b>投資信託受益権の移行について</b>
------------	-----------------------

投資信託振替制度開始前に発行された投資信託受益証券（いわゆるタンス受益証券）を振替制度に移行することは可能ですか。	
---	--

**【御回答】**

振替制度上の取扱対象となっている銘柄の投資信託受益証券を振替制度に移行することは原則可能です。制度参加者（発行者、口座管理機関等）における必要な具体的手続きにつきましては、機構HP上に掲載の詳細資料を御参照ください。

<詳細資料>

(規)「移行事務取扱要領」

(規)「移行事務処理概要」

<b>Q21</b>	<b>投資信託受益権の分割・併合について</b>
投資信託受益権の分割又は併合を行うことは可能ですか。	

**【御回答】**

振替制度上の取扱銘柄である投資信託受益権について、分割（例、元本金額1口1万円を1口1円に分割）もしくは併合（分割の逆）を行うことは原則可能です。制度参加者（発行者、口座管理機関等）にて必要な具体的手続につきましては、詳細資料を御参照ください。

<詳細資料>

(規)「投資信託受益権の分割及び併合に係る要綱」

(通)「投資信託受益権の分割又は併合における実務上の留意点」

(シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web接続CSV方式編）」

(シ)「投信振替システム 統合Web 端末操作マニュアル 発行者編」

<b>Q22</b>	<b>統合Web 端末の操作履歴について</b>
統合Web 端末に対して入力した内容をログ等で取得することは可能でしょうか。	

**【御回答】**

統合Web 端末には、操作履歴をCSVファイルとしてダウンロードする機能があります。制度参加者は、日々の業務終了後に各種通知情報とあわせて日々の操作履歴を保存することにより、過去に遡った事務処理の調査・確認が容易になります。なお、取得可能なファイルは前営業日及び前々営業日分となりますので留意ください。詳細については、統合Web 端末操作マニュアル及び接続仕様書を御参照ください。

<詳細資料>

(シ)「投信振替システム 統合Web 端末操作マニュアル 発行者編」

(シ)「投信振替システム接続仕様書（統合Web 接続CSV方式編）」

<b>Q23</b>	<b>自社システム等の障害が発生した場合について</b>
自社内のシステム等に障害が発生し、振替システムへの申請等が行えなくなった場合、どのような対応を行えばよいですか。	

**【御回答】**

制度参加者におけるシステム障害等が発生し、振替制度上の決済業務等に大きな影響が生じると判断される場合には、速やかに機構に御連絡をお願いいたします。なお、制度参加者におかれましては、システム等の障害に備えて、あらかじめ代替システム（例、CPU接続システム（ファイル伝送又はオンライン・リアルタイム接続）の代替運用として、統合Web 端末からの入力方法の確認）の設置等をお願いしております。

<詳細資料>

(通)「保振投信20第38号 制度参加者においてシステム等の障害が発生した場合の対応についてのお願い」

<b>Q24</b>	<b>直販・自己設定を行う場合について</b>
発行者として直接販売を行う場合や、自己設定を行う場合について、どのような手続きが必要になるか教えてください。	

**【御回答】**

発行者が自ら発行する投資信託を、発行者自らが顧客に対して販売しようとする場合には、発行者は口座管理機関になることができます。発行者が口座管理機関になろうとする場合には、機構に対して口座管理機関としての制度参加手続きが必要になりますので、事前にお問い合わせください。

また、自己の資金により投資信託を設定する場合（当該受益権が発行者自らの名義となる）にも、機構に対して届出が必要な場合がありますので、お問い合わせください。

<b>Q25</b>	<b>手数料について</b>
発行者として必要となる手数料について教えてください。	

**【御回答】**

発行者として必要となる手数料については、大きく分けると制度参加に係る手数料と振替業務に係る手数料がございます。制度参加に係る手数料としては、システム接続準備手数料を制度参加時に御負担いただき、システム接続料を毎月一定額御負担いただきます。振替業務に係る手数料については、銘柄の発行に際して課金が行われる ISIN コード付番手数料及び銘柄情報公示手数料、発行された銘柄の総発行残高に応じて課金が行われる新規記録手数料（総発行残高管理手数料）及び銘柄の設定・解約連絡を行う際に課金が行われる設定連絡手数料、解約連絡手数料を毎月御負担いただくことになります。

その他の手数料及び詳細等については「社債等振替制度に係る手数料に関する規則」を御参照ください。

なお、機構以外の関係者に支払う手数料については、弊社において定めるものではございません。

<詳細資料>

(規)「社債等振替制度に係る手数料に関する規則」

<b>Q26</b>	<b>手数料明細の参照方法について</b>
投信信託振替制度に係る手数料の内訳はどのように確認できますか。	

**【御回答】**

「Targetほふりサイト」において、手数料明細票をCSVファイルにて取得することが可能です（メニュー欄：手数料明細を見る）。また、当該CSVファイルは同様に「Targetほふりサイト」より取得する手数料明細作成ツール（機構加入者等）※を利用することで、

E x c e l 形式の明細票に変換いただけます。

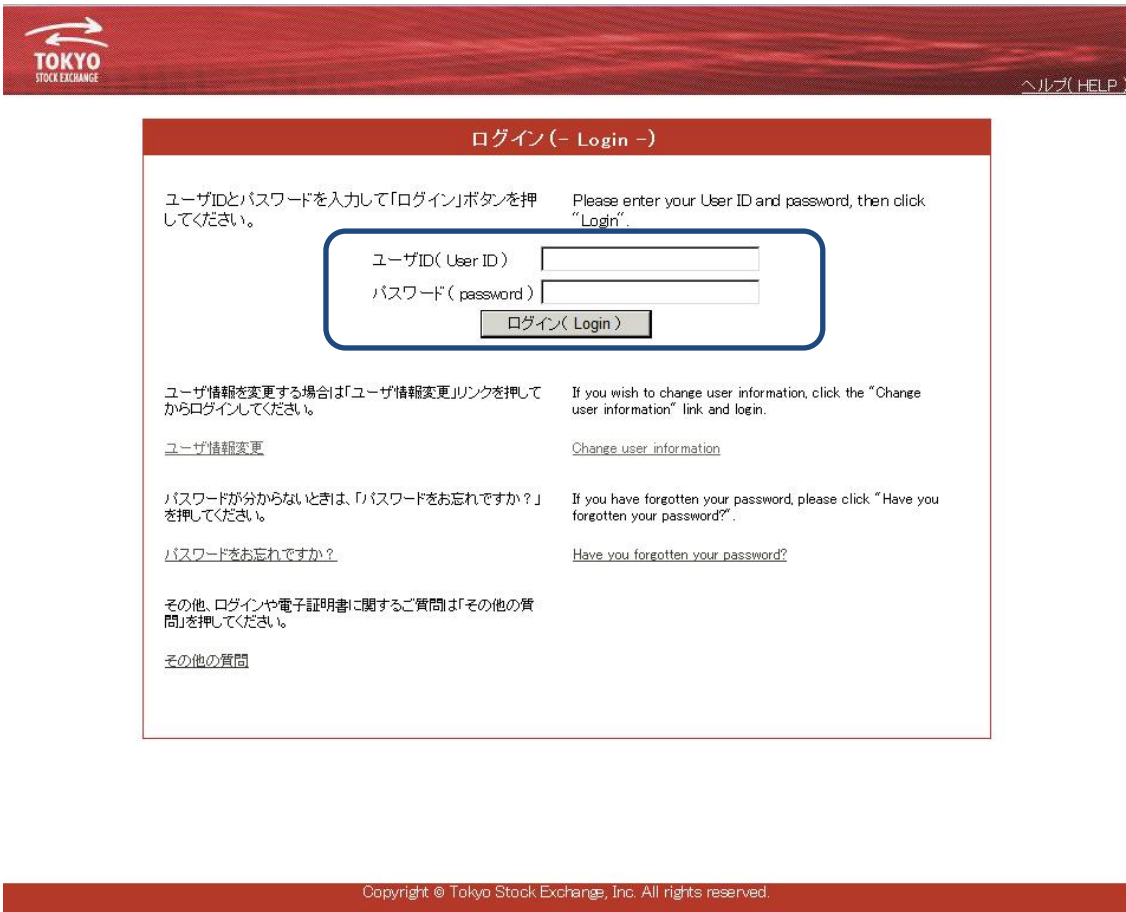
※手数料明細作成ツールについては、ツールの更新の都度、「T a r g e t ほふりサイト」のほふりからの連絡ページに掲載しております。更新によって旧バージョンが利用できなくなっていることがありますので、当ページにて最新版をご確認ください。

## [付録] 詳細資料等の閲覧、取得方法について

システム関係資料及び通知関係資料については、T a r g e t ほふりサイト内より閲覧、取得いただくことが可能です。

T a r g e t ほふりサイト

URL <https://www.arrowgate.jp/fw/dfw/jsdmmp/webxportal/jsdhome>



ログイン (- Login -)

ユーザIDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンを押してください。 Please enter your User ID and password, then click "Login".

ユーザID (User ID)

パスワード (password)

ログイン (Login)

ユーザ情報を変更する場合は「ユーザ情報変更」リンクを押してからログインしてください。 If you wish to change user information, click the "Change user information" link, and login.

[ユーザ情報変更](#) [Change user information](#)

パスワードが分からないときは、「パスワードをお忘れですか?」を押してください。 If you have forgotten your password, please click "Have you forgotten your password?".

[パスワードをお忘れですか?](#) [Have you forgotten your password?](#)

その他、ログインや電子証明書に関するご質問は「その他の質問」を押してください。

[その他の質問](#)

Copyright © Tokyo Stock Exchange, Inc. All rights reserved.

ユーザーID及びパスワードを入力の上、T a r g e t ほふりサイトへログインをします。  
ユーザID及びパスワードについては、制度参加手続き時に届出頂いているグループ管理者より各担当者に付与されるものになります。



## ○システム関係資料の取得方法

The screenshot shows the Target Hōfuri Site homepage. At the top, there is a navigation bar with the Target logo and 'ほふりサイト 証券保管振替機構'. Below this is a menu with links like 'ホーム', '機構情報を見る', 'ほふりからの連絡を見る', etc. The main content area is divided into several sections:

- 本日の機構情報**: A table with columns for '公開日時', 'タイトル', '会社名', 'コード', and '添付ファイル'. It is currently empty.
- ほふりからの連絡**: A table with columns for '公開日時', 'タイトル', '添付ファイル', and '版数'. It lists several announcements from 2013, such as 'ほふりからのお知らせ', '2009', '2010', '2011', '2012', and '2013'.
- 未提出書類**: A table with columns for 'タイトル', 'ほふりコメント', and '状態'. It shows '0-0 件目 / 0 件'.
- 提出済書類**: A table with columns for '提出日時', 'タイトル', '添付ファイル', 'ほふりコメント', '版数', and '状態'. It lists submitted documents like '残高証明書等請求(株式等証券制度等)', 'システム関連', and 'システム関連'.
- 外部サイト**: A section for external links, including the Target Hōfuri Site logo.
- お問い合わせ**: A contact section with a support desk phone number '0570-050-999' and hours '9:00~17:30 (平日)'.
- 簡易検索**: A search box with a search button and radio buttons for '機構情報', 'ほふりからの連絡', '提出書類', and '外国株CA情報'.
- 各種リンク**: A list of links, with the first one, 'ほふりシステム情報サイト (Informational Website for JASDEC Systems)', highlighted with a blue box.

Targetほふりサイトへのログイン後のホーム画面の各種リンク内の「ほふりシステム情報サイト (Informational Website for JASDEC Systems)」をクリックします。

+機能制限事項
<b>-接続仕様書等</b>
改訂予定一覧
直近の改訂版
仕様変更概要書
接続仕様書ALL
株式等振替システム
<b>一般債・短期社債振替システム</b>
投信振替システム
決済照合システム
arrownet
+システム利用手続
+システム運用
+Connection Specification (English)
+本サイトについて

## 接続仕様書等

61件中 1 件目 から 61 件目を表示/Items 1 through 61 (total of 61 items)

### 改訂予定一覧

名称/Document name	ファイル/File type	公開日/ Disclosure Date	備考/Remark
次期システム稼働後における接続仕様書の修正予定一覧	 0.06MB	2013/12/20	次期システム稼働後における接続仕様書の修正予定を記載した一覧資料です。

### 直近の改訂版

名称/Document name	ファイル/File type	公開日/ Disclosure Date	備考/Remark
株式等振替システム 接続仕様書(口座振替関係データ)(ファイル伝送接続方式編)_1.5版	 9.21MB	2013/07/31	2013年7月31日開示分です。
株式等振替システム 接続仕様書(口座振替関係データ)(統合チャネル接続オンラインリアルタイム方式編)_1.5版	 11MB	2013/07/31	同上
株式等振替システム 接続仕様書(口座振替関係データ)(統合Web接続CSV方式編)_1.5版	 8.17MB	2013/07/31	同上
株式等振替システム 接続仕様書(外株関係データ)(機構加入者編)_1.3版	 1.83MB	2013/07/31	同上

ほふりシステム情報サイトへの画面遷移後、左メニュー欄の接続仕様書等をクリックの上、該当する制度に係るシステムのメニューをクリックします。








+機能制限事項
<b>-接続仕様書等</b>
改訂予定一覧
直近の改訂版
仕様変更概要書
接続仕様書ALL
株式等振替システム
<b>一般債・短期社債振替システム</b>
投信振替システム
決済照合システム
arrownet
+システム利用手続
+システム運用
+Connection Specification (English)
+本サイトについて

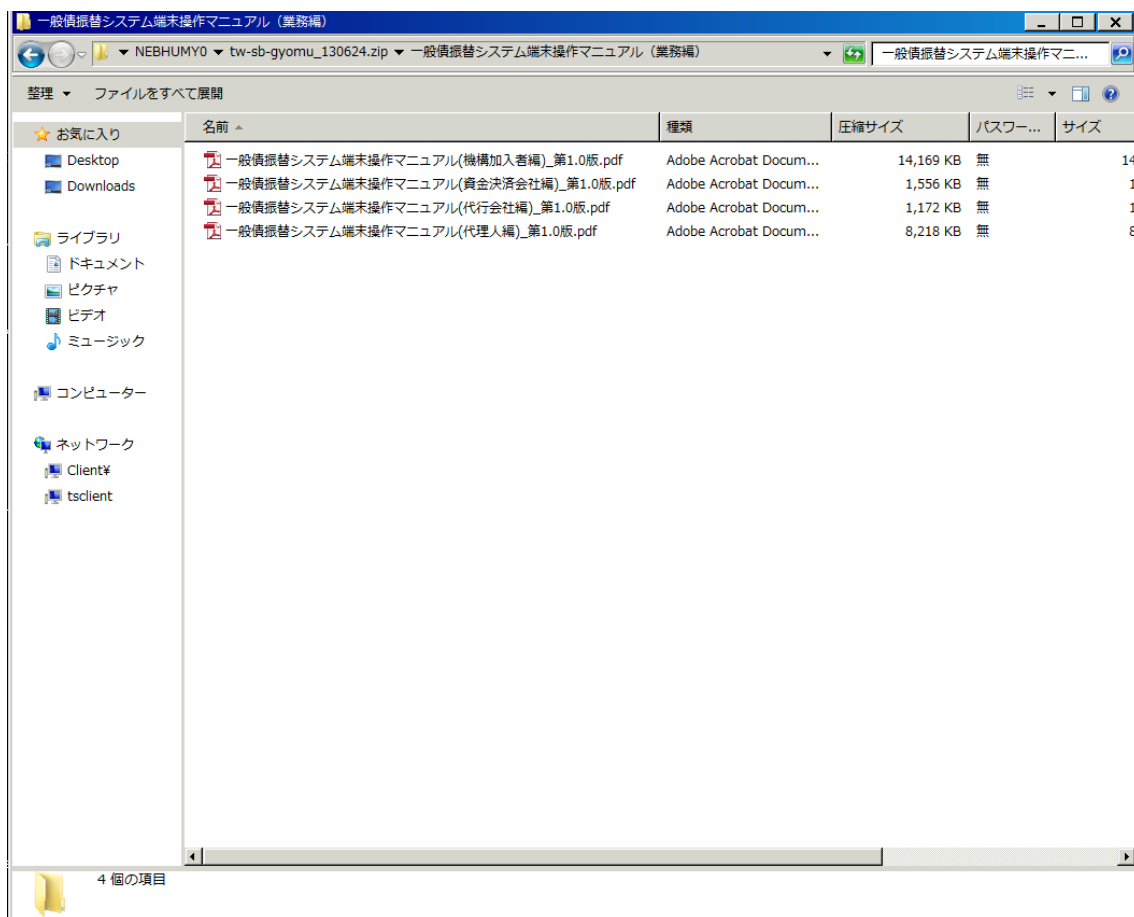
## 接続仕様書等

5件中 1 件目 から 5 件目を表示/Items 1 through 5 (total of 5 items)

### 一般債・短期社債振替システム

名称/Document name	ファイル/File type	公開日/ Disclosure Date	備考/Remark
接続仕様書等名称_新旧対照表(OP・SB)	 0.01MB	2012/03/05	・接続仕様書ALLに掲載している「一般債・短期社債振替システム 接続仕様書一式(システムリプレース版)」を小分けしたものです。 ・システムリプレース版の接続仕様書は名称が変更されております。当該一覧を御確認ください。
<b>接続仕様書</b>	 22.93MB	2013/10/31	接続仕様書ALLに掲載している「一般債・短期社債振替システム 接続仕様書一式(システムリプレース版)」を小分けしたものです。
統合Web端末操作マニュアル(基盤編)	 9.52MB	2013/05/17	統合Web端末を操作するためのマニュアルです。
短期社債振替システム統合Web端末操作マニュアル(業務編)	 23.81MB	2013/06/24	短期社債振替システムにおける統合Web端末を用いて業務を行うためのマニュアルです。
一般債振替システム統合Web端末操作マニュアル(業務編)	 24.53MB	2013/06/24	一般債振替システムにおける統合Web端末を用いて業務を行うためのマニュアルです。

必要となる資料のタイトルをクリックすると圧縮ファイル（ZIP形式）にてダウンロードが出来ます（上記画面は一般債・短期社債振替システムに係る画面）。



Z I Pファイルをダウンロードの上、展開（解凍）するとPDF形式にてファイルが表示されます（上記画面は一般債振替システム端末操作マニュアルのファイル）。

該当ページの検索には対象となるPDFファイルを開いた上で、文字検索機能（W i n d o w sの場合C t r l + Fキー）を利用頂くと便利です。

## ○通知関係資料の取得方法

Target ほふりサイト 証券保管振替機構

更新 ログアウト ユーザ基本情報設定 メール設定 利用規程 ヘルプ FAQ

ホーム 機構報を見る ほふりからの連絡を見る 個別別通知を見る 残高証明書を見る 外国株CA情報を見る 書類を提出する 書類を検索する 手数料明細を見る

本日の機構報

公開日時	タイトル	会社名	コード	添付ファイル

外部サイト

Target ほふりサイト

お問い合わせ

お問い合わせは

サポートデスク  
0570-050-999 9:00~17:30 (平日)

簡易検索

検索

機構報  
 ほふりからの連絡  
 提出書類  
 外国株CA情報

詳しく検索する

各種リンク

- ほふりシステム情報サイト(Informational Website for JASDEC Systems)
- 一般債振替制度代理人専用WEB
- 投資信託振替制度発行者専用WEB

未提出書類

0-0 件目 / 0 件

タイトル	ほふりコメント	状態

提出済書類

提出日時	タイトル	添付ファイル	ほふりコメント	版数	状態
2013/12/10 19:39	残高証明書等請求(株式等振替制度等)	OSU		1	→ 提出
2013/09/25 09:59	システム関連	OSU		1	→ 提出
2013/07/18 20:02	システム関連	HLS		1	→ 手続中
2013/06/05 17:09	システム関連	HLS HLS		1	✓ 受理

Target ほふりサイトへのログイン後のホーム画面内の簡易検索にて、ほふりからの連絡を選択の上、通知文の名称等（一部でも可）を入力の上検索ボタンをクリックします。

※「詳しく検索する」をクリックすると公開日や制度別のカテゴリ等にて検索することも可能です。



検索結果一覧が表示されますので、該当するタイトル名をクリックすると詳細が確認出来ます。  
※添付ファイルをクリックするとダウンロードが可能です。